

登録コード	MA001200	開講年度	2026				
授業科目名	医科学研究方法論演習Ⅱ					担当教員	山条 秀樹
英文授業名	Methods for Medical Science ResearchⅡ					副担当	藤井 千文・小嶋 克彦・高本 雅哉
単位数	2	講義期間	前期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象専攻／学年	
講義室	旭総合講義室A B			授業形態	演習	授業科目区分	選択必修：博士合同（免疫学研究方法特論）
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素 ⇄						
	MS 2 6 カリ(医科学)・医科, MS 2 5 カリ(医科学)・医科, MS 2 4 カリ(医科学)・医科, MS 2 3 カリ(医科学)・医科						
	【医科学】基礎医学および臨床医学に対する基本的知識、技能および技術を修得し、自主的に検討することができる。					⇄	・免疫学的手法について理解し、各自の専門分野に応用可能性を探る。 ・免疫学の分野の研究手法を理解する。
(2)授業の概要	最新のトピックを適宜取り入れて、サイトカイン実験法、自己炎症疾患やアレルギー疾患、自然免疫系と獲得免疫系、腫瘍免疫、移植免疫について免疫学を専門としない者にもわかるよう講義する。						
(3)達成目標（一般学習目標G I O）	免疫学の基礎的知識および研究手法について学ぶことで、感染症や炎症性およびアレルギー性疾患の発症メカニズムを理解するとともに、免疫学分野の研究論文からの情報収集能力を修得し、分析能力を高める。						
(4)達成目標（個別行動目標S B O s）	免疫学研究で使用される研究手法を理解するとともに、自身の研究に応用できる能力を高める。						
(5)授業計画	(5/12（火）18：00～ 山条秀樹） ①免疫学概論 (5/19（火）18：00～ 小嶋克彦） ②細胞への遺伝子導入法と免疫学研究 (5/26（火）18：00～ 藤井千文） ③自然免疫応答と疾患 (6/2（火）18：00～ 山条秀樹） ④疾患モデルを利用した免疫学研究 (6/9（火）18：00～ 肥田重明） ⑤サイトカイン実験法 (6/16（火）18：00～ 高本雅哉） ⑥日和見感染症に対する免疫応答 (6/23（火）18：00～ 藤井千文） ⑦がんと免疫 (6/30（火）18：00～ 山条秀樹） ⑧免疫研究におけるオミックス解析 小テストの期限は原則1週間以内、課題の提出期限については講義開始後eALPSに掲載します。						
(6)授業の進め方	対面講義（スライド等併用）とオンライン（リアルタイム配信）を併用して行う。 eALPSに詳細な情報を掲載します。						
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	・履修上の注意点 積極的に取り組むこと ・事前事後学習の内容 リーディング課題および内容確認の小テストをeALPSでアップする。受講生は期限までにそれに解答すること。						
(8)成績評価の方法	課題レポートと講義後に課す内容確認の小テストの合計で成績判定を行う。 課題レポート60点、小テスト各5点（計40点）で、合計60点以上を合格とする。 課題レポートは個々人の研究テーマに関連した免疫学の英語論文について課すこととする。						
(9)成績評価の基準	(i) 課題の設定が適切であり, (ii) 研究の背景を説明できており, (iii) 論文の内容を理解できており, (iv) 各自の研究テーマに関連論文の手法を生かす方法が明確に示されており, (v) その上で自分の見解を提示できており, かつ, 教員を感心させるレベルにあれば「卓越している（秀）」。(i) から(v)の5項目を満たしていれば「かなり上にある（優）」。4項目までできていれば「やや上にある（良）」。3項目までできていれば「水準にある(可)」と評価する。						
(10)学生へのメッセージ並びに質問、相談への対応	各担当教員に直接連絡すること						
【テキスト, 教材, 参考書】	指定しない						